

観光スポット名	丸岡公園		
見どころ	人吉球磨盆地を一望できる絶景の地。桜300本、つつじ50,000本が一齐に花咲き、ワラビ、ゼンマイ等の山菜が目を覚まし、春の訪れを満喫させる。		
所在地	山江村大字万江字丸岡		
所要時間目安		料金	
営業期間		定休日	
問い合わせ先	山江村役場企画調整課		
	TEL	0966-23-3112	
	FAX	0966-23-5233	

観光スポット名	淡島神社		
見どころ	春秋の彼岸には多数の参拝客で賑わう。腰から下の病に効能あり。近くに樹齢200年以上というイチイガシがある。		
所在地	山江村大字万江字淡島		
所要時間目安		料金	
営業期間		定休日	
問い合わせ先	山江村役場企画調整課		
	TEL	0966-23-3112	
	FAX	0966-23-5233	

観光スポット名	山江温泉ほたる		
見どころ	地下1,000mから噴出する温泉は、弱アルカリ性ナトリウム泉で心身のリフレッシュに最適。エステ湯・低周波湯・ジェット湯・露天風呂・サウナなど13種類の温泉をお楽しみください。		
所在地	山江村大字万江甲423		
所要時間目安		料金	大人400円、子ども300円
営業期間	9時～22時	定休日	第2・4月曜日 (祝祭日の場合はその翌日)
問い合わせ先	山江温泉ほたる		
	TEL	0966-22-7171	
	FAX		

観光スポット名	万江川渓谷		
見どころ	日本三大急流「球磨川」の支流万江川は、源を仰烏帽子岳(標高1,302m)に発し、清らかで美しい流れは人を魅きよせ、夏場は涼をとる人が多数訪れる。晩秋の紅葉も渓谷の四季を堪能させてくれる。		
所在地	山江村大字万江		
所要時間目安		料金	
営業期間		定休日	
問い合わせ先	山江村役場企画調整課		
	TEL	0966-23-3112	
	FAX	0966-23-5233	

観光スポット名	時代（とき）の駅むらやくば		
見どころ	昭和12年に建築された旧役場庁舎（国登録有形文化財）を昭和初期のイメージを残したまま都市と農村とを結ぶ交流の拠点施設として改修。		
所在地	山江村大字山田字味園		
所要時間目安		料金	
営業期間		定休日	
問い合わせ先	時代（とき）の駅むらやくば		
	TEL	0966-35-7000	
	FAX	0966-35-7001	

観光スポット名	山田大王神社		
見どころ	相良氏以前の山田村地頭であった平川次郎藤高を祀る神社である。鎌倉時代の正安年中の創建で、室町時代の応永11年に山田城主永留頼連によって現在地に遷座された。平成6年から平成9年までの4年の歳月をかけ、全面解体修理が行われた。国重要文化財。		
所在地	山江村大字山田字寺ノ下		
所要時間目安		料金	
営業期間		定休日	
問い合わせ先	山江村教育委員会		
	TEL	0966-23-3604	
	FAX		

観光スポット名	高寺院		
見どころ	山号は金剛山、古義真言宗。本尊は木造毘沙門天立像で、草創の年代は明らかではないが、相良氏の入国前、矢瀬氏の建立と伝えられる。境内にある375段の石団を登った奥院には、毘沙門天堂があり。		
所在地	山江村大字山田字寺ノ下		
所要時間目安		料金	
営業期間		定休日	
問い合わせ先	山江村教育委員会		
	TEL	0966-23-3604	
	FAX		

観光スポット名	合戦ノ峰観音		
見どころ	相良三十三観音の十二番札所。山江村の入口に位置し、勝負・競争ごとに効き目ありとの事。本尊は南北朝時代の作。		
所在地	山江村大字山田字合戦峰		
所要時間目安		料金	
営業期間		定休日	
問い合わせ先	山江村教育委員会		
	TEL	0966-23-3604	
	FAX		

観光スポット名	山江村物産館ゆっくり		
見どころ	自然の中でじっくり育った野菜や果物から手作りの逸品まで、山江村物産館ゆっくりには暖かなぬくもりがいっぱい。山江村名物の栗まんじゅうなどの販売も行っている。		
所在地	山江村大字万江甲423		
所要時間目安		料金	
営業期間		定休日	第2・4月曜日 (祝祭日の場合はその翌日)
問い合わせ先	山江村物産館ゆっくり		
	TEL	0966-28-3582	
	FAX	0966-28-3583	

観光スポット名	山江村歴史民俗資料館		
見どころ	3つの展示室と交流室、学習室、イベントホールがあり、イベントホールでは色々な企画の展示を行っている。山江村の歴史に関する数多くの資料が展示されている。		
所在地	山江村大字山田字五反田		
所要時間目安		料金	大人300円、子ども100円
営業期間	9時～17時	定休日	毎週月曜日、祝日、年末年始
問い合わせ先	山江村歴史民俗資料館		
	TEL	0966-23-3665	
	FAX		

観光スポット名	ボンネットバスマロン号		
見どころ	日本でも数少ない昭和39年式のボンネット型のバス。平成5年に復活したマロン号は、村内外のイベントで大活躍中です。		
所在地	山江村大字山田字五反田		
所要時間目安		料金	
営業期間		定休日	
問い合わせ先	山江村企画情報センター		
	TEL	0966-23-5234	
	FAX	0966-23-5233	